

## 令和2年度「特色ある学校づくり対策事業」実践事例



### 佐世保市立日宇中学校

所在地 佐世保市日宇町2181番地  
校長名 千代島 泉  
生徒数 1学年197名、2学年192名、3学年190名  
全校 579名（19学級 うち特別支援4学級）  
校訓 「自主・努力・敬愛・健康」



9月13日(日)体育大会 今年度、PTAに作っていただいた法被で日宇中ソーラン節

## 1 日宇中学校の「特色ある学校づくり」について

本校の教育目標で「特色ある学校づくり」のテーマでもある「豊かな心を持ち、進んで学び、健やかでたくましく行動する生徒の育成」の実現に向けて、次の視点で特色ある学校づくりを進めています。

- (1) 結果を出す（結果にこだわった努力をする）学校
- (2) 子どもたちの笑顔がいっそう輝く学校
- (3) 読書に親しむ学校
- (4) 地域とともにある学校



令和3年2月18日 雪景色

## 2 実践内容・成果

### (1) 結果を出す(結果にこだわった努力をする)学校

#### ①学びの環境づくり

「生徒一人一人が安心して学べる環境づくり」を目指して、特別教室等の整備を行いました。

#### ②基礎学力向上への取組

身に付いている学力の把握のために、3年生では8月に業者の学力テストを実施しました。

客観的・具体的な分析資料は、生徒の学習意欲や取組の向上に効果がありました。



## (2) 子どもたちの笑顔がいっそう輝く学校

### ①「日宇中ソーラン節」のパネル作成

今年度、「日宇中ソーラン節」の法被をPTAにつくっていただき、生徒たちは大喜びでした。

コロナ禍で制限が多かった体育大会で、精一杯頑張った生徒の達成感をパネルにして、正面玄関に掲示しました。

本校の教育活動の柱である「日宇中PRIDE～どんな時でも どんな場所でも 誰が相手でも

やるべきことをやり あるべき姿を考え、きちんとした言動をする～」の横断幕の前で、全校生徒で誇りをもって踊るソーラン節のパネルは、正面玄関を明るくしてくれています。



### ② 外部講師等による講演会・演奏会の実施

外部講師等をお招きしての講演会・演奏会は当初の計画通りとはいかず中止も多くなりました。規模縮小をはじめ感染症対策を講じながら、できる範囲で学習の場を設けました。「命」、「情報モラル」、「心に響く音楽」などの本物に触れる機会は、実感を伴う理解や経験となり、貴重な学習会となりました。

### 10/15(木)「防災食体験学習～サバイバルクッキング～」

日宇中学校 PTA 渡辺幸子副会長 2年生・保護者対象

台風等の自然災害時、電気やガスが使えない状況で、食事を準備する方法について学び、防災意識の向上を図りました。

PTA副会長さんのご尽力や関係機関のご協力によって、防災講話、非常食の試食会が実現しました。防災学習を通して、私たちの学習を応援してくれる人がいること、多くの人に支えられていることも実感できました。



### 10/27(火)「学力アップ・体力アップにつながる栄養講話」

栄養教諭 真崎洋子先生、井石理佳先生 1年生・保護者対象

「バランスのよい朝ごはん」、「学力・体力アップのための食事」、「給食のパワー」について学びました。



### 10/28(水)「防災講話(命の講話:災害派遣活動を通して)」

自衛隊長崎地方協力本部佐世保出動所 森本将之広報官  
3年生・保護者対象

### 10/29(木) 情報モラル講座 2年生・保護者対象

「ゲーム・インターネットの問題点と具体的な対応策」

長崎県メディア安全指導員 久野妃呂美先生

「中学生は、人との関わりを学ぶ大切な時期。中学生の今、素敵な言葉にたくさん出会ってほしい。」という話などもあり、自分ごととして考える貴重な機会となりました。



10/30(金)

### 「しゃみせんいろいろスーパーセッション」

江戸・沖縄三味線 上原潤之助氏

津軽三味線 小山慶宗氏

和太鼓 長田伸一郎氏

3年生・保護者対象

ソーラン節から名探偵コナン、エヴァンゲリオン、踊るポンポコリン、サザエさん、そして今話題の紅蓮華とおなじみの曲をメドレーで演奏してくださいました。

三味線の音色と和太鼓の迫力に圧倒され、心が震える感じがしました。



12/10(木) 薬物乱用防止教室

学校薬剤師 立石徹先生

3年生・保護者対象

12/11(金) ウィンターコンサート

音楽グループ 奏~KANADE~

1年生・保護者対象

前半は、素敵な音色に聴き入りました。

後半は、音楽に合わせて子どもたちも一緒に全身で音楽を楽しみました。

寒い一日でしたが、素敵な音楽で、豊かな気持ちになり、心温まる時間を過ごすことができました。



### (3) 心のオアシス事業

#### 「読書に親しむ学校」

学校司書を中心に「本は心の栄養、図書室は心のオアシス」として、図書室の環境整備に取り組んでいます。

「読むこと」は「すべての学習の基礎」となるため、読書活動を推進しています。

図書の貸出冊数が、平成30年度2,440冊、令和元年度3,817冊、2年度は2月末現在で6,972冊と図書システム上の記録では最高貸出冊数を更新中です。多読賞の表彰も行っています。

図書室環境も昨年度以上に整い、生徒の利用状況も格段に良くなってきています。



12/11(金) 第2回多読賞表彰式

## (4) 開かれた学校づくり事業 「地域とともにある学校」

### ①学校ホームページでの積極的発信

これまで、日宇中学校区の事業所を中心に2年生が「職場体験学習」を実施してきました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、事業所の受け入れが難しく、体験学習ができませんでした。

開かれた学校づくり事業で計画していた「日宇中フェスタ（本校生徒、保護者、小学生、地域の皆様に招いての学校公開）」や「日宇川清掃（日宇川水すまし会の協力を得ての学習会と日宇川の清掃活動）」も中止せざるをえませんでした。

今年度は、コロナ禍で保護者や地域の皆様が学校に足をお運びいただく機会が少なくなりました。特色ある教育活動のようすを「日宇中学校ホームページ」で積極的に発信しました。4月から2月末までのアクセスは184,816件で、月平均は16,800件になりました。ほぼ毎日600件近いアクセスがあったこととなります。本校の教育活動へのご理解・ご支援、本当にありがとうございました。

### ②来校者を感謝の気持ちで迎える取組

学校管理員が中心となつての学校園やプランターでの花栽培により、いつも環境が整い、生徒たちの環境美化への意識がおおいに高まってきました。

来校者を感謝の気持ちで迎えるために、正面玄関ののぼり「ようこそ日宇中学校」も新調しました。



本校の教育活動に対するPTAや地域からの理解・支援体制は大変心強く、日宇地区には、地域ぐるみで子どもたちを育てていこうとする風土があります。今後も、保護者や地域とのつながりを大切にし、「地域とともに」特色や魅力のある学校づくりを推進していきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。